

飯能市エコツーリズム推進協議会の活動状況

埼玉県飯能市

項目	内容
代表的なエコツアー ・エコツアーの名称 ・実施時期 ・エコツアーの内容 ・問合せ先	<p>春の山里散歩～子の権現への道～ 実施時期：4月 内容：足腰守護の神仏として親しまれてきた「子の権現」。地元のガイドの案内で、境内や参道を散策します。お昼は明治時代の古民家で郷土料理を味わい、のんびりと春の一日を満喫します。 問合せ先：中沢を楽しもう会</p> <p>春のお散歩マーケット 実施時期：5月 内容：南高麗地区の山あいの集落で、山道をのんびりとお散歩しながら景色を眺め、地元で採れた野菜や手作り品のお買い物やおしゃべりで地元の人とのふれあいを楽しみます。 問合せ先：飯能市観光・エコツーリズム推進課</p> <p>ココロで感じる農的暮らし～田んぼの風に吹かれて田植え編～ 実施時期：6月 内容：地元で農業に携わるガイドと一緒に、田植えを体験するエコツアー。作業体験を始め、稲わらを使った遊びや泥団子作りなど楽しみながら、「農」への理解を深めることをモットーに実施しています。秋には稲刈りを行うツアーを実施します。 問合せ先：西村純（さゆり幼稚園食育担当）</p> <p>生きもの探検ナイトツアー 実施時期：7月 内容：飯能駅からすぐそばの天覧山に生息する生きものを観察するエコツアー。ホタルなどこの時期でしか、見られない生きものを観察。観察後、生きものたちの生息環境の保全について考えるエコツアーです。</p>

問合せ先：飯能市エコツーリズム活動市民の会事務局

飯能リバーウォーク～大人の川時間～

実施時期：8月

内容：清流・入間川の中をウォーキング！ライフジャケットでプカプカと川に浮かんだり、箱メガネで水中の世界をのぞいて遊びます。休憩時間には、木陰で冷えた地元の夏野菜を丸かじりなど、癒しの"川時間"を過ごします。

問合せ先：飯能市エコツーリズム活動市民の会事務局

一日漁師～カヌーに乗ってブラックバスの駆除～

実施時期：9月

内容：木製カヌーで名栗湖に乗り出し、網でブラックバスを捕まえます。漁を楽しみながら流域の生態系を守る、やりがいのあるツアーです。捕ったブラックバスは粗末にせずおいしくいただきます。

問合せ先：NPO 法人名栗カヌー工房

名栗・有間山に登ろう～紅葉狩りとキノコ観察～

実施時期：10月

内容：森林インストラクターの案内で標高1200mの有間山を歩きます。植物やキノコ観察を通じて、有間山の生態系を学んだり、ブナやミズナラの大木に手で触れ、肌で感じ、自然の息吹を感じます。お昼は、天然のキノコ汁で温まります。

問合せ先：NPO 法人 西川木楽会

里山の秋を満喫しよう！～サツマイモ・サトイモ大収穫祭～

実施時期：11月

内容：里山の暮らしを体験するツアーです。春に植えたサツマイモとサトイモの収穫体験を通じ、実りの秋を楽しみます。お昼は里山の郷土料理を味わいます。5月には、植え付けの体験をします。

問合せ先：白子五人衆

里山のリースづくりツアー

実施時期：12月

内容：ガイドの案内で、飯能の里山の自然を観察しながら、つるや木の実、葉っぱなどの山の恵みをいただき、クリスマスリースを作ります。楽しみながら、自然の大切さを感じるツアーです。

問合せ先：NPO 法人 天覧山・多峯主山の自然を守る会

新春・酒蔵探訪～入間川の恵みにふれる旅～

実施時期：1月

内容：飯能のまちを育んできた清流・入間川にまつわる歴史や文化をご案内し、地酒「天覧山」の酒蔵を訪ねます。杜氏のお話に耳を傾けながら、新酒を味わいます。

問合せ先：飯能市エコツーリズム活動市民の会事務局

陽だまりハイキング～虎秀飛脚道とユガテを歩く～

実施時期：2月

内容：地元ガイドの案内で、春のきざしが見えてきた東吾野地区を歩く「陽だまり」ハイキング。地域を支えてきた西川林業地の美林見学や冬芽の観察などを楽しみます。昼食は、あたたかい鍋のお楽しみもあります。

問合せ先：虎秀やまめクラブ

薪割り体験エコツアー～春の谷津で里山保全プチ体験～

実施時期：3月

内容：飯能の里山・天覧山のふもとの谷津田で生きもの観察をしたり、薪割り体験をしたりして遊びましょう。お昼は、自分たちで割った薪を使って石窯ピザを作ります！楽しみながら里山保全について考えるツアーです。

問合せ先：NPO 法人 天覧山・多峯主山の自然を守る会

ヤマムスメが行くシリーズ

実施時期：2か月に1回 奇数月に実施

内容：飯能と自然を愛するヤマムスメツアー。飯能市内

	<p>の山に登りながら、ガイドの案内で周辺の植物や地域にまつわる歴史をご案内。山頂では、参加者とともに地産地消にこだわった山ごはん作りに挑戦します。</p> <p>問合せ先：飯能市エコツーリズム活動市民の会事務局</p>
<p>エコツーリズム推進法の基本理念への取り組み状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 自然環境の保全 ・ 観光振興・地域振興 	<p>< 自然環境の保全 ></p> <p>飯能市のエコツーリズムは、基本方針の一つとして「自然の保全・再生と文化を継承し将来へ伝える」を掲げている。</p> <p>竹林の間伐体験後、切った竹で小物をつくるツアーや、外来種であるブラックバスを駆除するツアーなど、直接的に環境保全に役立つツアーの実施や、ホテルの観察後、生きものたちが生息できる環境づくりについて考えるツアーなど、間接的に環境保全につながるツアーを実施した。</p> <p>エコツアーを企画する際、エコツーリズムの目的や内容について事前に確認・協議を行う事前協議制度を実施し、環境の保全・環境への配慮を行っている。</p> <p>また、エコツアーの下見や実施の際、エコツアーで活用している資源の状況について、ツアー実施者や事務局でモニタリングを行っている。</p> <p>< 観光振興・地域振興 ></p> <p>鉄道沿線である東京都豊島区において、エコツアーの紹介をする出前講座の実施や、昨年度、友好都市交流協定を結んだ横浜市中区においてイベントブースを出展し、来場者にエコツーリズムの取り組みをPRした。</p> <p>エコツアーに関しては、ツアーの参加者に市内の観光ガイドマップを配布して、お土産や食事場所、観光名所などの情報の提供や温泉の割引券を配布するなどして、観光PRを積極的に行った。</p> <p>平成25年度は185のエコツアーを企画し、147ツアーを実施し、参加者数も4,685人となり、平成16年度の事業開始以来、ツアー数、参加者ともに過去最多になった。</p>

<p>・環境教育の場としての活用</p>	<p>エコツアーの実施団体も平成 25 年度に 4 団体増え、地域住民の全員参加による飯能市のエコツアーが着実に進んでいる。</p> <p>また、ツアーの中で地元食材を使った飲食店や温泉の利用、お土産を購入する時間を設けるなど、市内消費機会の創出を図った。</p> <p><環境教育の場としての活用></p> <p>平成 24 年度から、遠足・校外学習等で飯能市を訪れる小学校を対象にしたプログラム「飯能わくわく体験遠足」を実施している。</p> <p>昨年度は春に 4 校（西東京市 2 校、練馬区 2 校）秋に 2 校（入間市 1 校、飯能市 1 校）の受け入れを行った。</p>
<p>特記事項</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・本協議会はエコツーリズム地域活性化支援事業の支援を受け、モデルツアーの企画実施・検証、人材育成、推進全体構想の見直し、推進計画の作成等を行った。平成 26 年度以降も国の支援事業を活用し、持続的な里地里山型エコツーリズムの実現を目指し、協議会と行政、市民が連携しながら取り組んでいく。 ・平成 21 年度に国からの認定を受けた飯能市エコツーリズム推進全体構想を見直し、一部修正を行い、現在再認定の申請中である。 ・全体構想の実現に向けた効果的な取り組みを進めていくために、平成 26 年度から平成 28 年度の 3 カ年を対象期間とした飯能市エコツーリズム推進計画を策定した。